

科目区分	専門基礎分野	履修学年	1年後期	単位数	1	時間数	30
科目名	病態学 III			担当教員	外部講師		
使用テキスト	1) メディカ出版 EX 疾患と看護 ⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 2) メディカ出版 EX 疾患と看護 ⑨女性生殖器						
テキスト以外の教材・参考書等	1) 系統看護学講座 成人看護学【2】眼 医学書院 2) 系統看護学講座 成人看護学【2】耳鼻咽喉 医学書院 3) 系統看護学講座 成人看護学【2】歯科・口腔 医学書院 4) 系統看護学講座 専門分野2 (9)女性生殖器 医学書院						
授業の概要及び到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>本科目は既習科目である解剖生理学を土台に、疾病を持つ人のアセスメントや治療・検査時の看護につなげられるように学習する。</p> <p>解剖生理学Ⅲ(動く)を基に眼の疾病・耳鼻咽喉の疾病・歯科・口腔の疾病・女性生殖器(乳房含む)の疾病の4つの構成から成る。</p> <p>また、これから学ぶ病態学Ⅳでは本科目で学んだ感覚器の感覚機能を情報とし、脳が判断、神経系を通じて身体が反応する過程のどこかが障害されることで起こる症状について学ぶ。</p> <p><u>到達目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 眼に疾病を持つ人のアセスメントに必要な疾病および治療に関する基礎的知識を理解できる。 2. 耳鼻・咽喉に疾病を持つ人のアセスメントに必要な疾病および治療に関する基礎的知識を理解できる。 3. 歯科・口腔に疾病を持つ人のアセスメントに必要な疾病および治療に関する基礎的知識を理解できる。 4. 女性生殖器(乳房含む)に疾病を持つ人のアセスメントに必要な疾病および治療に関する基礎的知識を理解できる。 							
評価方法	筆記試験 提出物						
備考	関連科目：自然科学(生物学),生化学,解剖生理学,薬理学						

回数	授業計画 学習内容	備考
1 2 3 4	<p>眼の疾病</p> <p>近視・遠視・乱視、結膜炎、白内障、緑内障、網膜剥離、糖尿病性網膜症</p> <p>黄斑疾患</p> <p>検査と治療</p> <p>眼底検査、眼底光凝固療法、網膜剥離治療、人工眼内レンズ挿入術</p>	外部講師
5 6 7 8	<p>耳鼻咽喉の疾病</p> <p>副鼻腔炎、上顎洞炎、メニエール病、中耳炎、突発性難聴、</p> <p>咽頭・喉頭がん</p> <p>検査と治療</p> <p>オーディオメーター検査、鼻腔内視鏡検査、鼓室形成術</p>	外部講師
9 10	<p>歯科・口腔の疾病</p> <p>齲歯、歯周病</p>	外部講師
11 12 13	<p>女性生殖器の疾病</p> <p>子宮筋腫、子宮がん、子宮内膜症、卵巣腫瘍</p> <p>検査と治療</p> <p>内診、細胞診、試験穿刺、画像検査、腫瘍マーカー、不妊検査、薬物療法(ホルモン検査)、手術療法</p>	外部講師
14	<p>乳腺関係の疾病</p> <p>乳癌など</p>	外部講師
15	終講試験 まとめ解説	